

報道関係各位

9回目を迎えた「ad:tech tokyo 2017」閉幕  
総来場者人数は1万4,095人(前年比35%増)  
公式カンファレンスの参加者数が過去最高に



マーケティングの国際カンファレンスを多数企画・実施するコムエクスポジウム・ジャパン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：武富正人）は、2017年10月17日（火）、18日（水）の2日間、東京国際フォーラムにて、9回目を迎えるアジア最大級のマーケティングの国際カンファレンス

「ad:tech tokyo 2017（以後、アドテック東京2017）」を開催。カンファレンスと展示会場に、2日間合計で来場者数が1万4,095人（1日目5,758人、2日目8,337人）となったことを発表します。

今回、展示会場に公式セッション会場を設け、さらにマーケターのキャリアについて考えるカンファレンス「アドキャリ」を併設するなど、初めてのことに取り組みました。また、出展・スポンサー企業によるセミナーも数多く行われ、最新の知識・情報を得たいというマーケターが集結しました。公式カンファレンスの参加者数は過去最高となり、その中での広告主の来場者比率は27.5%でした。

6つのキーノートは「データ」「クリエイティブ」「ブランドマネジメント」の3つを軸に展開。初日は、前・米国大統領である、バラク・オバマ氏の政権時に、ホワイトハウスのデジタル施策をリードした、Tom Cochran氏、顧客を中心に据えたデータマネジメントについて語った Oro Analytica CEOの Thoryn Stephens氏が登壇。そして今年上場を果たしたほぼ日の糸井重里氏と「ななつ星 in 九州」を立ち上げた、九州旅客鉄道 会長 唐池恒二氏との対談が行われました。「楽しいがすべてを超える」と題して行われた対談では、「デジタル化してなるべく効率化しよう」という風潮だからこそ「人がしっかり手間をかけて気持ちを込めたことには“気”が宿り、人々を感動させる」ということを伝えました。

2日目(10月18日)は、米P&G社のヴァイス・プレジデント、ダイソン日本支社の代表取締役社長などを歴任した、和田浩子氏や、The Wall Street Journal Onlineを立ち上げた、スマートニュースのリッチ・ジャロスロフスキー氏、そして、Twitter Japanの笹本 裕氏らがキーノートに登壇。和田氏は、ブランドマネージャーの役割、リーダーに必要なスキルや人材育成の本質について語りました。

公式セッションや出展ブースにおいては、昨年から続くオンライン動画、オウンドメディア活用の潮流は引き継ぎつつ、より具体的な事例や今後に向けた課題が示されました。さらに、AI、インフルエンサーに関するセッション、ブースが目立ったのも今年の傾向でした。



さらに、フェノックス・ベンチャー・キャピタルが主催する世界的なスタートアップコンペティション「STARTUP WORLDCUP」の日本地区大会決勝が昨年に続いて行われ、さらに、スタートアップ企業のイベント「TechWave Summit」を初めて併催するなど、来場者層の拡大につながりました。

今回、海外からの来場は 29 カ国 52 都市となり、特にアジア地域からの来場が目立つ形となりました。

## <アドテック東京 2017 詳細報告>

### ■ 総来場者数

**1万4,095名(前年比35%増)**

### ■ 業種別参加比率

広告主	27.5%	広告会社	44.8%	オンラインパブリッシャー/メディア	11.6%
ソリューションプロバイダー	10.7%	その他	5.4%		

## ■海外参加者の国とエリア数

アメリカ、イギリス、ドイツ、フランス、シンガポール、香港、中国、韓国オーストラリアなど、世界29カ国52都市から参加

## ■参加者男女比率

男性66.0%、女性34.0%

## ■アドテック東京2017 概要

日 時：2017年10月17日（火）～18日（水）

会 場：東京国際フォーラム 〒100-0005 東京都千代田区丸の内3丁目5-1

カンファレンスプログラム：6 キーノート、51 カンファレンスセッション

公式スピーカー：トヨタ自動車/日清食品ホールディングス/花王/ヤマト運輸/住友商事/

ユニリーバジャパン・カスタマーマーケティング/アウディ ジャパン/NEC/

富士フイルム/エステー/資生堂ジャパン/ビー・エム・ダブリュー/キリン/

日本ロレアル/メルカリ/プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン

をはじめ216名（順不同）

出展企業：スマートニュース、KPIソリューションズ、凸版印刷、CCC マーケティング ほか  
<スポンサー>

ダイヤモンドスポンサー：スマートニュース

プラチナスポンサー：博報堂 DY ホールディングス、博報堂、大広、読売広告社、  
博報堂 DY メディアパートナーズ、KPIソリューションズ

ゴールドスポンサー：サイバーエージェント、Twitter

シルバースポンサー：電通デジタル、セールスフォース・ドットコム

ブロンズスポンサー：アイレップ、ソネット・メディア・ネットワークス ほか

主催：コムエキスポジアム・ジャパン株式会社

公式サイト：<http://adtech-tokyo.com>

## ■ad:tech について

→アドテックは世界の主要都市(ニューヨーク、ロンドン、上海、ニューデリー、シドニーなど)で開催される国際マーケティングカンファレンス。広告主、エージェンシー、ソリューションプロバイダー、メディアなど、各ジャンルのマーケターが集まる。日本では2009年に初開催し、2017年で9回目を迎える。アドテクノロジーにとどまらず、あらゆるテクノロジーが企業のマーケティングマネジメントにかかわるようになる中で、常に最先端の情報を届けている。

### ■ このリリースに関する問い合わせ

コムエキスポジアム・ジャパン株式会社 担当：中澤 [adtech@comexposium-jp.com](mailto:adtech@comexposium-jp.com)

東京都港区六本木 6-15-1 けやき坂テラス 601 TEL:03-5414-5430